

報道関係各位

2026年1月9日

台北メトロ×福島只見線～鉄道でつながる心の旅

2026年1月24日（土）～2月22日（日）



「台北メトロ」とJR只見線沿線の町「福島県金山町」の主催により、福島や只見線の魅力を台湾の皆様にお届けする特別イベントを開催します。（共催：福島県 後援：公益財団法人日本台湾交流協会台北事務所）

1月24日・25日の二日間は、台北メトロ本社を会場に、金山町有志制作の日台映画「あいせき列車1+2+3（ファイナル）」、只見線復活を支えた人々のドキュメンタリー映画「霧幻鉄道」の上映会を開催します。また福島県会津郷土写真家・星賢孝氏の写真を通じて、日本屈指の秘境路線である只見線の魅力を発信するため、只見線台湾写真展を開催します。日本からのスペシャルゲストとともに、トークショーも実施します。さらに、日台ミュージシャン8名による日台交流ライブも注目です。その他心中山線形公園で開催のニューイヤーマーケット内では福島の文化・観光体験や日本酒の試飲など、入場無料でお楽しみいただけます。

【開催期間】2026年1月24日（土）～2月22日（日）

【主催】台北メトロ・福島県金山町 【共催】福島県

【後援】公益財団法人日本台湾交流協会台北事務所

【開催時間】

- 1月24日（土） 14:00～17:00（トークショー＆映画「霧幻鉄道」）
14:00～18:00（日台交流ライブ）
14:00～21:00（文化・観光体験）
- 1月25日（日） 10:00～12:00（トークショー＆映画「あいせき列車 1+2+3（ファイナル）」）
13:00～16:30（トークショー＆映画「霧幻鉄道」＆星賢孝サイン会）
14:00～18:00（日台交流ライブ）
14:00～21:00（文化・観光体験）

※写真展示に関しては、1月24日（土）～2月22日（日）となります。

【開催場所】A.トークショー＆映画：台北捷運展演廳（104216 臺北市中山區中山北路2段48巷7號）

B.星賢孝写真展：爵士廣場一地下通道（B2）

C.日台交流ライブ：爵士廣場（104 臺北市中山區中山北路二段 48 巷 7 號 B1）

D.文化・観光体験：心中山線形公園（10491 臺北市中山區中山北路二段 48 巷 7 號）

【イベント概要】（すべて入場無料）

A.台北捷運展演廳会場(トークショー＆映画)

1月24日（土） 入場 13:45～

1 トークショー 30分 14:00～14:30

ア 参加者：吉田瑠美氏×福島県只見町町長

※吉田瑠美氏 福島県只見町観光大使。

日台合作映画「青春18×2 君へと続く道」の監督である藤井道人氏の姉で、
作品中で絵画制作を担当。

2 星賢孝氏じゃんけん大会+サイン会 30分 14:30～15:00

3 星賢孝氏ギャラリートーク 30分 15:00～15:30

4 映画「霧幻鉄道」上映 80分 15:40～17:00

1月25日（日） 入場 9:45～

1 開会 0.5分 10:00～10:01

2 映画「あいせき列車 1+2+3（ファイナル）」上映 85分 10:01～11:30

3 トークショー 30分 11:30～12:00

ア 参加者：井草監督×福島県金山町副町長

※井草葉子氏 映画「あいせき列車只見線」の監督。

2021年両親の故郷金山町に移住し、NHKディレクター35年の経験を生かし、映像を通して町を元気にする活動を行っている。

1月25日（日） 入場 12:45～

- 1 開会挨拶 5分 13:00～13:05
- 2 映画「霧幻鉄道」放映 80分 13:05～14:25
※14:25～14:30 休憩
- 3 星賢孝トークショー+Q&A 30分 14:30～15:00
- 4 星賢孝氏じゃんけん大会+サイン会 30分 15:00～15:30
- 5 星賢孝氏ギャラリートーク 30分 16:00～16:30

B. 爵士廣場通道（星賢孝写真展）

福島県奥会津郷土写真家であり、只見線や郷土愛を国内外へ広く発信続け、台湾でもファンが多い星賢孝氏の写真作品を立体的に展示します。これらの作品は2月22日まで展示されます。

C. 爵士廣場（日台交流ライブ）

映画「あいせき列車只見線」の主題歌を歌う伊東洋平・PiA 吳蓓雅をはじめ多彩なミュージシャンが二日間を盛り上げます。

参加アーティスト：伊東洋平、PiA 吳蓓雅、はるのまい、Jung.G、Levii、楊大葳、魏品勻 David Wei、克里夫（順不同）

D. 心中山線形公園（文化・観光体験）

両日開催の正月マーケットブース内で赤べこ絵付け体験や甘酒おふるまい、日本酒の試飲などを福島の観光情報と共に提供します。

参加団体：福島県、金山町、白河市、只見川電源流域振興協議会

※イベントはすべて無料でご入場、ご観覧いただけますが、映画「あいせき列車 1+2+3」や「霧幻鉄道」放映の席数には限りがありますのでご了承ください。

※会場の混雑状況によっては、入場制限を行う場合があります。

※映画「あいせき列車只見線」 只見線の全線再開通を盛り上げるため、金山町の住民・移住してきた住民が一丸となって作り上げた映画。女優の竹下景子さんや南野陽子さんも出演。

※映画「霧幻鉄道」 2011年の新潟・福島豪雨で被災したローカル鉄道「只見線」の復活に尽力した地元写真家・星賢孝を追ったドキュメンタリー映画。



星 賢孝(ほしけんこう)

奥会津郷土写真家

奥会津かねやま福業協同組合事務局長

(佐久間建設工業(株) 元常務取締役)

1948年生まれ(77歳)福島県金山町出身会津農林高等学校卒業

○会津農林高校卒業後、地元の建設会社に入社し長年勤務、在職中から独学で写真を始める。

■2010年生まれ育った金山町の三更(みふけ)集落が中学1年生のとき

に土砂崩れで壊滅し、途絶えてしまった渡し船を、50年ぶりに「霧幻峡

の渡し」として復活させ人気観光コンテンツに。

■2015年建設会社を退職し、奥会津郷土写真家としての活動を本格化させる。

■2019年福島民友新聞社による「みんゆう県民大賞・ふるさと創世賞」を受賞

「只見線写真集・四季彩々」を出版。台湾・台北市で開催した県主催の只見線写真展で展示作品を提供すると共にギャラリートークに出演

■2020年「写真集・四季彩々」で「福島民報出版文化賞・奨励賞」を受賞

■2022年ドキュメンタリー映画「霧幻鉄道-只見線を300日撮る男」に主演、同年10月1日に只見線が約11年ぶりに全線運転再開を果たす

■2024年2019年以来5年ぶりに台湾・台北市で開催した県主催の只見線写真展で展示作品を提供するとともにギャラリートークに出演。同年8月に「只見線写真集 新・四季彩々」を出版

■HP https://tadami--line-jp.translate.goog/?_x_tr_sl=ja&_x_tr_tl=zh-TW&_x_tr_hl=ja

<本篇報導媒體洽詢窗口>

恩可比文創廣告股份有限公司

西川裕泰 mail : h-nishikawa@nkb.co.jp

李 政宇 mail : lee@nkb.co.jp